



2018年7月31日

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

野球中継放送史上初、「フレキシブルアド」を活用した 新たな広告配信トライアルを実施

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社：東京都港区、社長：矢嶋弘毅、以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、プロ野球中継番組の価値向上および番組視聴率対策の一環として、生放送番組連動型テレビ広告配信システム「フレキシブルアド※1」を活用したプロ野球中継放送での新たな広告配信のトライアルを、株式会社CBCテレビと協働で実施致します。

■実施内容

プロ野球中継放送内にて、試合展開と連携したタイミングかつ展開内容に合わせた最適な15秒間の広告を送出。

※イニング間ではなく、プレイ中(例えば打者がヒットを打った時)の状況に対応し、野球中継の映像を残したままで、瞬時に最適な広告を送出。送出後すぐに野球中継に戻るという、野球中継史上初の試み。

■実施番組・放映日時

実施番組：燃えよドラゴンズ 2018「中日×阪神」(名古屋地区)

放映日時：2018年8月1日(水) 19:00～21:00

博報堂DYグループでは、「フレキシブルアド」を積極的に活用・展開することで、より効果の見えるテレビ広告手法となる様、テレビの視聴ログデータや生活者DMPとの連携等を視野に入れ、引き続き開発を進めて参ります。

※1「フレキシブルアド」とは

バーチャル映像合成技術を活用することにより、スポーツ中継などの生放送のテレビ番組をCMによって中断させること無く、そのまま継続して視聴することを可能にした広告配信システム。事前に複数のCM素材を入稿し、その中から番組の展開に最も合ったCM素材を選択することができるだけでなく、CMの背景、テロップ、音声といった素材を組み合わせて瞬時にCMを生成すること(ダイナミッククリエイティブ)が可能。株式会社東通との共同開発。

■本件に対するお問い合わせ

博報堂DYメディアパートナーズ 広報 岡本 03-6441-9347